

履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
中学2年	特進・進学	倫理・宗教	倫理・宗教	1	必修

教科書	聖書(旧約統編つき)、新共同訳、日本聖書協会
その他の教材	しらべにのせて 資料プリントの配布

目標	イエスキリストの愛に学び、神を愛し隣人を自分のように愛する生き方を実践する。 神・他者・自分・自然と対話する心を育む。 聖母マリアの使命を考え、聖母生のアイデンティティを身に付け、自己受容をし、他人と交わる。 愛と奉仕を実践し、平和の実現に向かって働く。
学習のねらい	イエス・キリストの価値観を学び、隣人と自分を大切にする実践力を身につける。 立腰と振り返りを実践して、神と自分と隣人と自然との対話を実践する。 身近な所から愛と平和を作る奉仕をしていく心を育む。
定期考査	実施しない
評価の観点 および 評価の方法	観点別の評価のポイント ① 倫理宗教科への関心、意欲、態度、主体的な学びの姿勢 ② 美しいもの、真実なもの、良いものを志向する態度 ③ ノートやレポートの提出期限
履修上の注意	毎時間『聖書』を使用する 大学ノート 各テーマについて、主体性をもって祈り、考える態度で授業に臨む。 イエス・キリストの生き方を学び、現実の自分や社会をその中に重ねて考えることを学ぶ。 普段の生活の中でも、主体的に良いことを選び、実行していく。

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学期	4 月	宗教を学ぶ目的 立腰と黙想を体験し、振り返りをする	
	5 月	聖母月について「聖母マリアの人物像について」 ルカ(1:26-55) ①イエスの誕生予告 ②エリザベトの訪問/マリアの賛歌	グループワーク
	6 月	イエスの生涯とことば ①洗礼ものヨハネとの関係、主の洗礼 ②荒野での誘惑とその意味 ③はじめての宣教 今どのようにイエスの福音が伝えられているか マルグリット・ブルジョア	グループワーク
	7 月	山上の垂訓(マタイ 5:3-12) 真福八端 I II	グループワーク
夏季 休業			
2 学期	9 月	アシジのフランシスコの生涯と特徴 「太陽の賛歌」「ラウダート シー」とのつながり ミサについて:最後の晚餐(ルカ 22:14-23)	
	10 月	ロザリオの月について ①ロザリオ制作 ②ロザリオの祈り(聖堂にて)	ロザリオの月
	11 月	死者の月 待降節の準備:クリスマスカード作成	
	12 月	クリスマス(主の降誕の過ごし方) 神が人となられた 救い主イエスの誕生 (ルカ 2)	
冬季 休業			
3 学期	1 月	主の公現について①② 神の愛を証して生きる人々	
	2 月	イエスの最後の教え (ヨハネ 13) イエスの復活 日本のキリスト教の歴史	
	3 月	1年の学びをとおして、わたしが選ぶ聖書のことば 終了ミサの準備	
春季 休業			